

南成瀬中だより



—2024年度 第10号—

ホームページアドレス <https://machida.schoolweb.ne.jp/1320099>



2025年2月10日発行

共生、自主、貢献
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042(729)3441

Fax 042(721)4478



国語力を上げるには

町田市立南成瀬中学校 校長 杉浦 元一

2年生は職場体験が終わりました。学校の外の世界に行き、新しいことに気付いたり、初めて知ったりしたこと多かったことと思います。学校で学んでいることが実社会と結びついていることを実感できたら、今後の学校生活がより実りの多いものになるはずですよ。職場体験で経験したことをしっかりとまとめていく活動を大切にしてください。

3年生は、すでに進路が決まった人もいますが、まだ多くの人が2月10日の私立高校入試や2月21日の都立高校入試に向けて、受験勉強を続けています。学力を上げるためには地道に努力を積み重ねることが必要ですが、数学や英語は基礎を固めて練習問題に取り組んだり、社会や理科は覚えるべきことを覚えたりすれば、テストである程度点数が取れるようになります。しかし、勉強してもなかなか成果が上がりにくい教科といえば、国語ではないでしょうか。国語の力を上げていくことは簡単ではありません。読書が大切だとわかっているのに、読書の成果がすぐに表れるというものでもありません。漢字の学習は重要ですが、漢字が読めて書けるだけでは高得点は望めません。

そこで、国語力を上げる工夫を国語の先生方に聞いてみました。藤原先生のおすすめは、「天声人語」、「編集手帳」等の新聞記事を書き写していくことです。文章構成力や語彙力が自然と身に付くそうです。三上先生のおすすめは、いろいろな人とコミュニケーションを図ることです。自分が普段使わない表現力や語彙力が身に付くそうです。谷岡先生のおすすめは、ドラマやアニメの次回予告を見て次のストーリーの予想を立てることです。話の辻褄が合う論理性や魅力的な展開にする語彙力が身に付くそうです。可兒先生のおすすめは、同じ問題を何度も解くことです。じっくりと文章を読むことで起承転結を掴んだり、語彙力を定着させたりすることができます。

国語科4人の先生の共通点は、語彙力を付けることです。私もどうしたら語彙力が付くのかを自分なりに調べてみました。私のおすすめは、食レポをやることです。食レポの様子はテレビの情報番組でよく見かけます。おいしいものを食べて、「やばっ！うまっ！」というだけでは、いい食レポにはなりません。料理の味や食感などを魅力的に伝えるためには、いろいろな言葉を駆使する必要があります。

「おいしい」ということを伝えたかったら、「味わい深い」「風味が豊か」「コクがある」「旨味がクセになる」などの言い換えができます。舌触りの様子を伝えたかったら「わたあめのように溶けていく」「濃厚なアイスクリームのように」「ゼリーのような弾力」などの例えを使うことができます。食感の様子を伝えたかったら、「サクサク」「ふわふわ」「モチモチ」「シャキシャキ」などの擬音を使うのも有効です。

それでは問題です。私が食レポをしてみます。何の料理か、当ててみてください。

【問題1】この料理は、ふわふわで軽い食感が特徴です。中にはリッチなチーズと、しっとりとした卵が絶妙に絡み合っていて、一口食べると、心まで温まるような幸せな気分になります。

【問題2】この料理は、見た目がシンプルでありながら、口に入れると一口ごとに濃厚な味わいが広がります。特に、柔らかく煮込まれたお肉と、とろっとしたソースが絡み、絶妙なバランスを作り出しています。

【問題3】この料理は、一口食べるとスパイシーで香ばしい香りが広がり、その後に旨味と甘みがじわっと染みわたります。食材の絶妙なコンビネーションがクセになります。見た目も美しく、色とりどりの野菜がたっぷりです。

食べ物の魅力を伝える食レポは、語彙力だけでなく、話の流れや順番を考える文章構成力、聞いた人が食べたいくなるような表現力や説得力も自然と身に付きます。しかも、食レポのタイミングは一日に3回必ずあります。国語力の向上を目指して、食事の機会にぜひ食レポを試してみてください。 (2025年2月3日の全校朝礼における校長講話より)

【問題の答え】1:オムレツ 2:ビーフシチュー 3:タコス

部活動フェスタ

12月26日(木)、27日(金)に部活動フェスタが行われました。本校の生徒が部活動で頑張っている様子を理解していただく機会として当日を迎えました。学区内の小学校、近隣住民の皆様方へ事前にチラシを配布し、2日間で延べ約1000名の来場者があり、多くの皆様方に本校の生徒の様子を見ていただきました。生徒たちはいつも以上に張り切って部活動に臨み、体験会に参加した小学生には優しく丁寧に教えている姿が見られました。また町田市で活動している様々なワークショップやお店も出店し、多くの方が楽しめるイベントになりました。



バドミントン部の小学生体験

研究発表会

1月21日(火)に本校が指定されている「2023・2024年度町田市特別支援教育推進モデル校」の研究発表会を行いました。この2年間研究を重ね、「すべての生徒がわかる授業」を目指してサポートルームと通常の学級が連携し、特別支援の視点からの授業改善を行って参りました。この日は5校時に公開授業を行った後、分野ごとの分科会、そして全体会が行われました。180名を超える町田市内・市外の学校関係者の方々にご来校いただき研究の成果をご覧いただきました。PTAのサポーターの方々にも受付のお手伝いなどで協力をしていただきました。



全体会でのパネルディスカッション

職場体験(2年生)

1月22日(水)から24日(金)まで2年生は職場体験を行いました。47か所の事業所のご協力を賜り、各事業所で3日間職場体験を行いました。2学期から事前学習を行い、入念な準備をしてきましたが、さすがに初日の体験後は「疲れました。働く厳しさを体感しました。」という感想が多く聞かれました。しかし3日目には「大変だったけどやりがいを感じました。」という感想に変わった生徒が何人もいました。この3日間で2年生たちは大きな成長を遂げ、貴重な体験となりました。



職場体験の様子

第3回 Enjoy サイエンス教室

1月30日(木)に今年度3回目となる「Enjoy サイエンス教室」が行われ、希望した12名の生徒が参加しました。今回も講師として鶴川サイエンスラボの池田様をお迎えし「電気と電磁が生む力」をテーマに実験が行われました。フレミング左手の法則とともにモーターが動く仕組みを理解した上で、実際にモーターを作製してみました。さらに、完成したモーターと方位磁石を使って磁界の性質についても学びました。参加者全員、楽しく学習している姿が見られました。次年度もサイエンス教室は開催いたします。



実験の様子

表彰

○バスケットボール部

令和6年度町田市交流大会(中学生の部)

1月12日の部

優勝 Bチーム

1月19日の部

優勝 Aチーム



○陸上競技部

第63回東京都中学校ロードレース大会

男子1年 2km競争

第2位 1年 K. K さん 記録7分16秒

男子2・3年 2km競争

第3位 2年 T. H さん 記録6分49秒



おめでとうございます!